



2021年9月期 第2四半期 決算説明資料

東和ハイシステム株式会社

証券コード：4172

2021年6月10日



経営理念

経営は継承
売上なくして経営なし
利益なくして事業なし
人生も口づこ
経営も口づこ
無限の可能性に挑戦!



代表取締役 石井 滋久

2021年9月期 2Q 決算概要

| | 実績 | 計画比 |
|------|----------|--------|
| 売上高 | 1,157百万円 | (114%) |
| 営業利益 | 331百万円 | (167%) |

※増収増益達成

トピックス

- オンライン資格確認等システム順調に推移。歯科電子カルテ統合システムとの相乗効果により当初計画以上の売上高・利益を確保
- Hi Dental クラウド統合システム第1期開発のクラウド予約「Clinic Smileコネクト」1月販売開始
- Hi Dental クラウド統合システム第2期開発のオンライン診療・スマホ診察券に着手

今後の取り組み

- Hi Dental クラウド統合システム第2期開発のオンライン診療・スマホ診察券6月販売開始
- Hi Dentalクラウド統合システム第3期開発のスマホ決済・SNS連携・スマホ問診6月着手。今秋順次登場
- 日立JP1（統合システム運用管理ソフト）を活用し、弊社の歯科電子カルテ統合システムをバックアップ・リモート配信するシステムを6月開発着手。来期稼働予定

I 事業紹介

II 2021年9月期 第2四半期 決算概要

III 今後の成長戦略

IV 参考資料

来患分析
Doctorアシスト

ネット予約

iPad
カルテ入力

予約通知

世界のセキュア DB 生体認証指静脈
HiRDB

電子カルテとiPadの融合
歯科電子カルテ統合システム
Hi Dental Spirit®
XR-10i

問診

着信情報

Hi-Pay
キャンセル

Hi-Pay
精算機

提案・見積

歯周検査



歯科医院



歯科医療に夢と未来を・・・

iPadと電子カルテとの融合「歯科電子カルテ統合システム」



スマホ予約・オンライン診療等「Hi Dental クラウド統合システム」

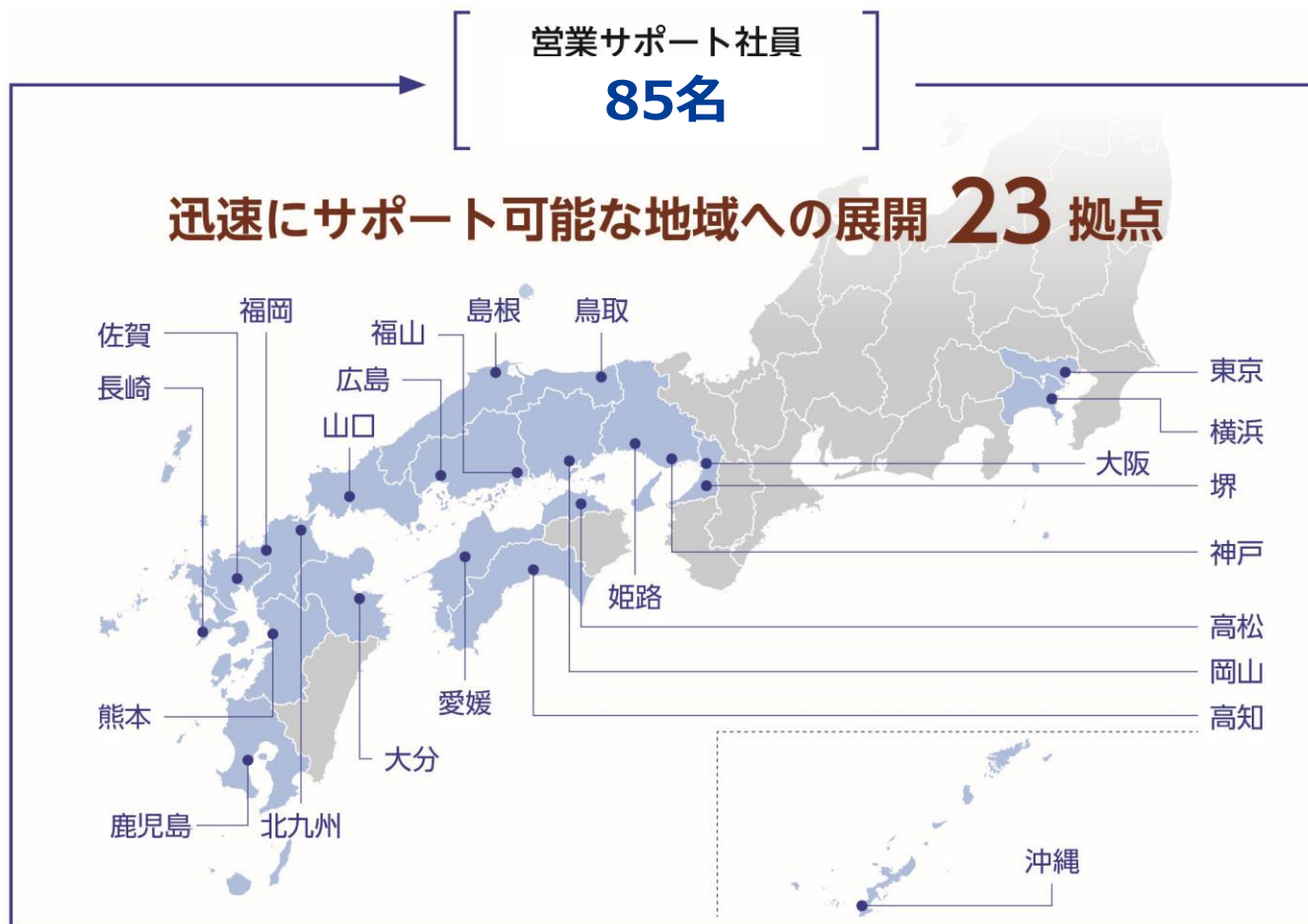
研究開発からシステムサポートまで自社で一貫したサービス体制

歯科医院向けシステム事業100%

沖縄から東京まで「地域密着」全国23拠点展開

「顔の見える」サポートを信条に拠点展開

- 全国23拠点到85名の営業サポート社員を配置。主として関西、中四国、九州といった西日本中心に展開
- 3,000件超の歯科医院に対し、「顔の見える」サポートを信条に、診療報酬改定説明会の実施など、地域密着の緻密な対応で歯科業務全般にかかる知識・情報を手厚く提供



事業理念

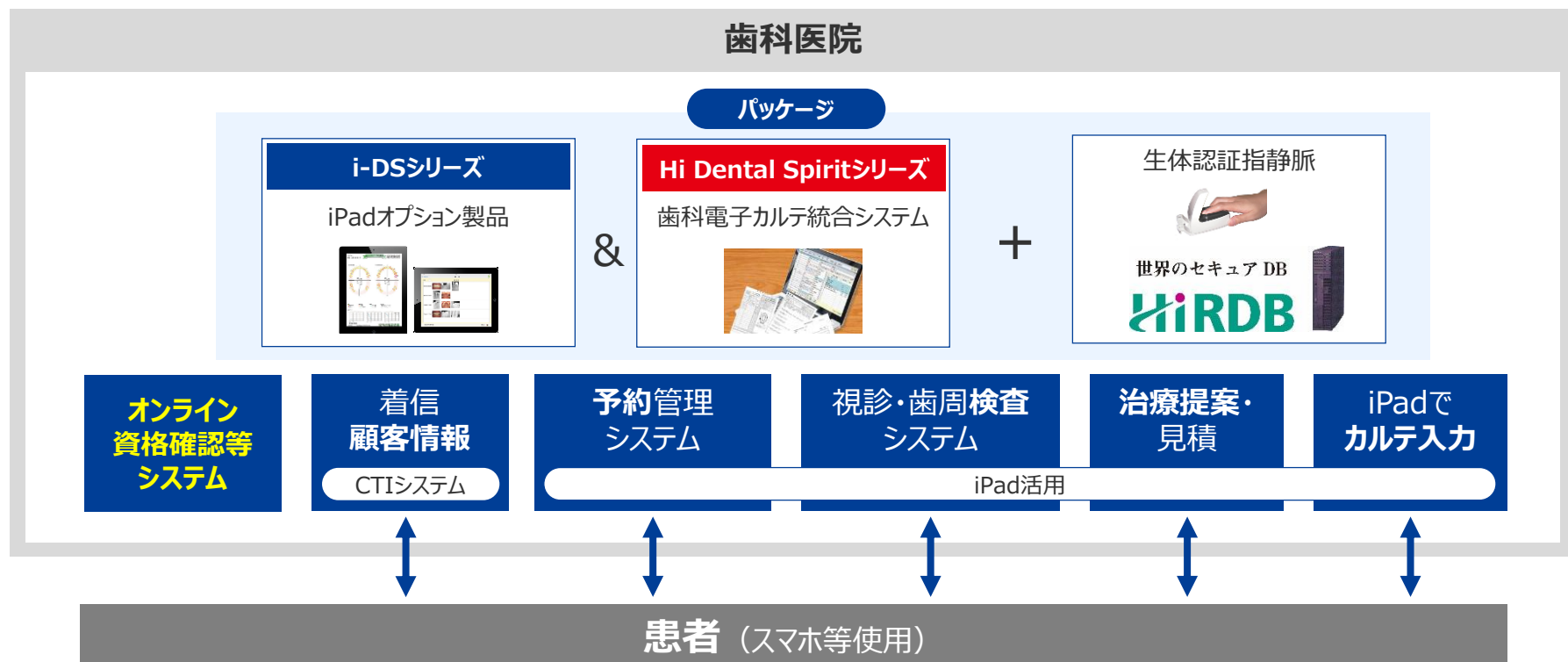
「サポートなくして販売なし」
「お客さまの笑顔、お客さまの満足が私たちの喜び」
「顔が見え、心が触れ合う」



- ✓ 「地域密着」顔の見えるサポート
- ✓ お客様のご意見ご要望をシステムへ反映
- ✓ 親しまれ・愛され・信頼されるサポート
- ✓ お客様との末長いお付き合い

歯科電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit®」

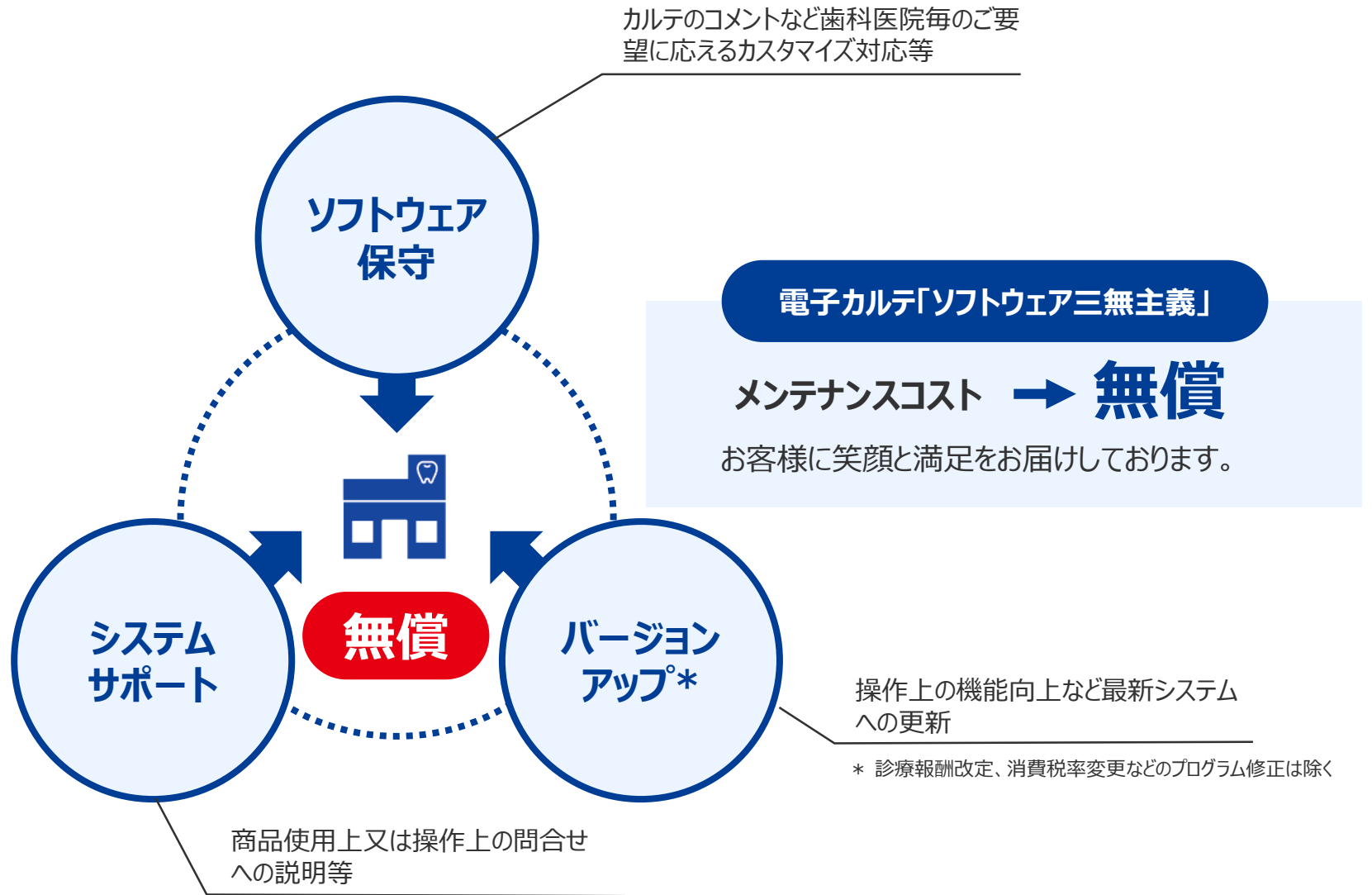
- カルテ機能+レセプト機能にiPadを活用したインフォームドコンセント機能を融合して一元管理できるシステム「歯科電子カルテ統合システム」を提供
- 情報セキュリティを最重要課題とし、日立製作所の最先端IT技術を活用
 - 電子保存三原則「真正性」「見読性」「保存性」の厚生労働省ガイドラインに対応
 - ID・パスワードだけでなく、生体認証指静脈システムを採用し「真正性」を確保
 - 世界のセキュアDB「HiRDB」を採用しセキュリティを確保
(※ HiRDBとは、監査証跡機能により情報漏洩・データ改竄を排除するデータベースソフト)



※ HiRDBは(株)日立製作所の登録商標です。
※ iPadはApple Inc.の商標です。

「ソフトウェア三無主義」の提供

—顧客に対しては、「ソフトウェア三無主義」と定義づける**メンテナンスコスト・フリー**のサービスを提供





2021年9月期 第2四半期 決算概要

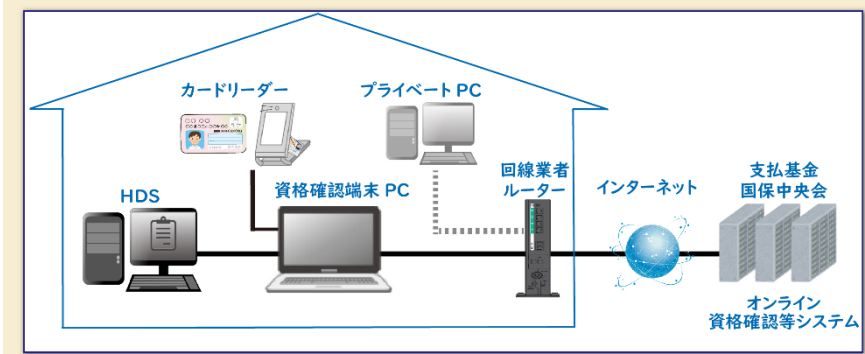
オンライン資格確認等システム・歯科電子カルテ統合システム 売上拡大

- クラウド予約「Clinic Smile コネクト」サービス開始、予約管理・患者情報管理機能を搭載
(Clinic Smile コネクトとは、患者様がいつでも・どこでも予約が取れ、24時間対応できるシステムです。)

クラウド型商品
新登場
CLINIC SMILE シリーズ

クラウド管理でスムーズな予約
Clinic Smile コネクト

オンライン資格確認 導入イメージ



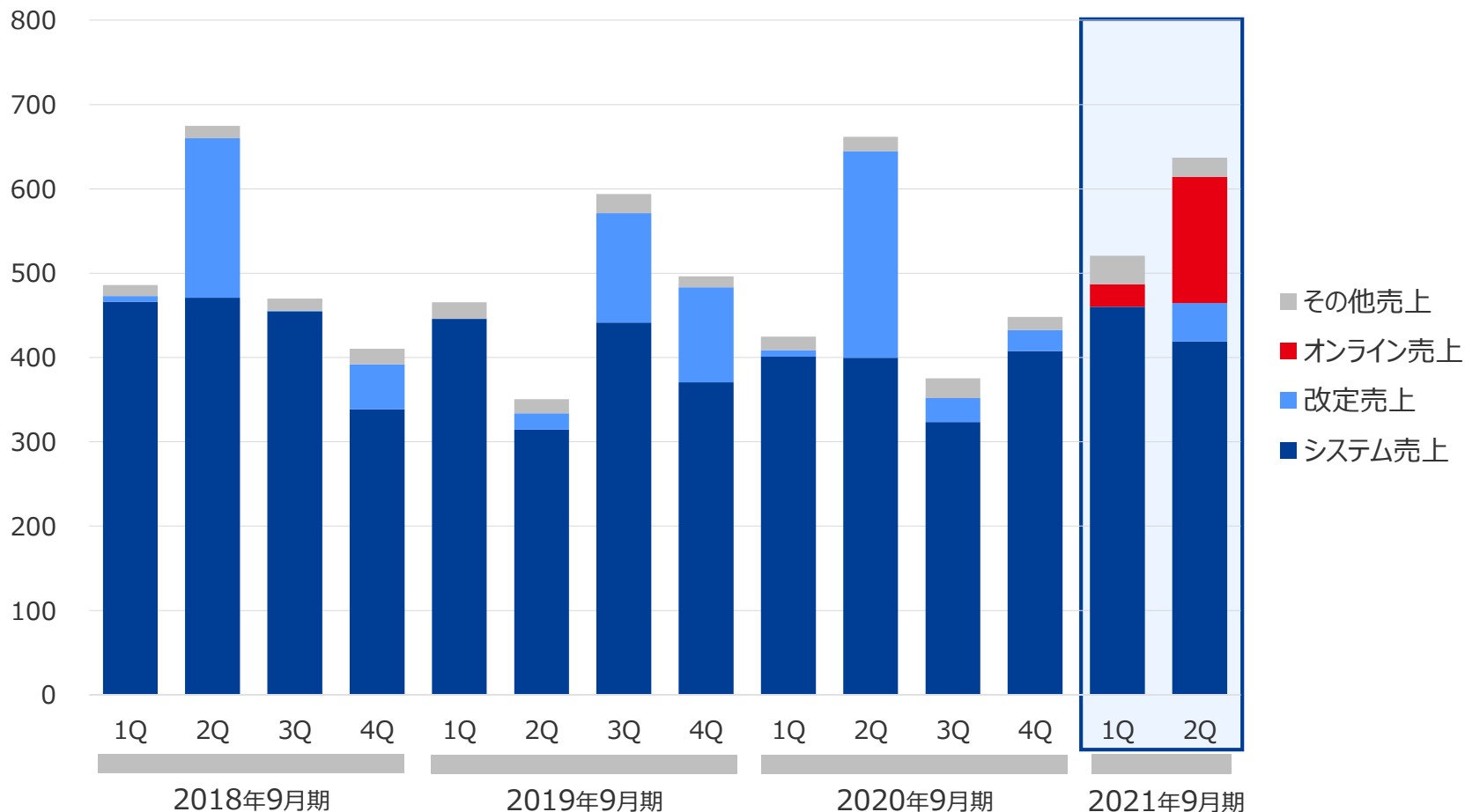
来患分析 Doctorアシスト
ネット予約 iPad カルテ入力
予約通知 世界のコキュア DB 生体認証指静脈
着信情報 着信情報
Hi-Pay キャッシュレス Hi-Pay 精算機 歯周検査
HiRDB 電子カルテとiPadの融合
HiDental Spirit XR-10i
問診 提案・見積

※ HiRDBは株式会社制作所の登録商標です。
※ iPadはApple Inc.の商標です。

2021年9月期 第2四半期 売上高及び四半期推移

- 主力商品「**歯科電子カルテ統合システムHi Dental Spirit XR10-i**」の売上が堅調に推移
- 「**オンライン資格確認等システム**」が好調にスタート

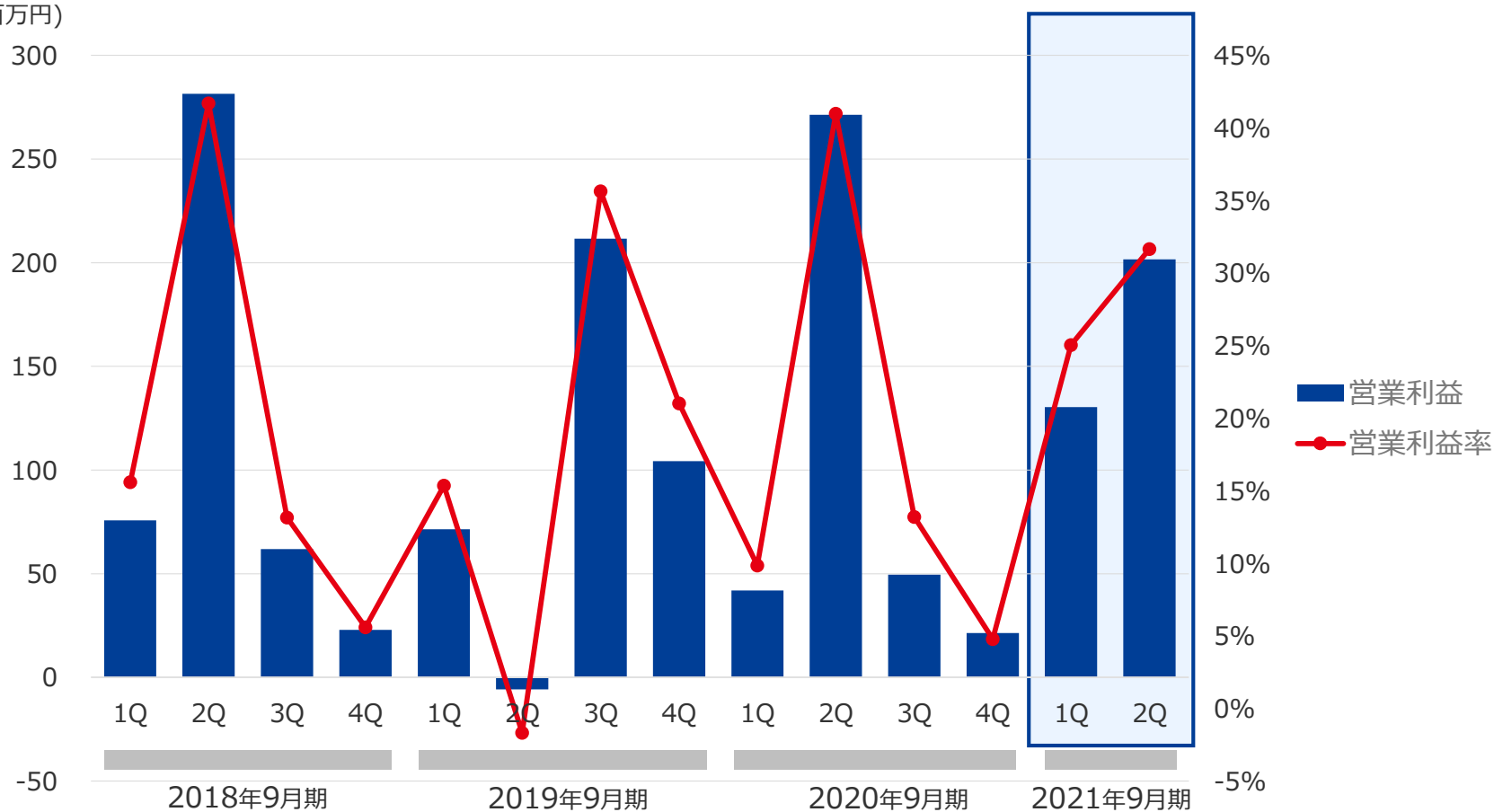
(単位：百万円)



※2年に一度偶数年には大規模な診療報酬改定に伴うプログラム改定売上有ります。

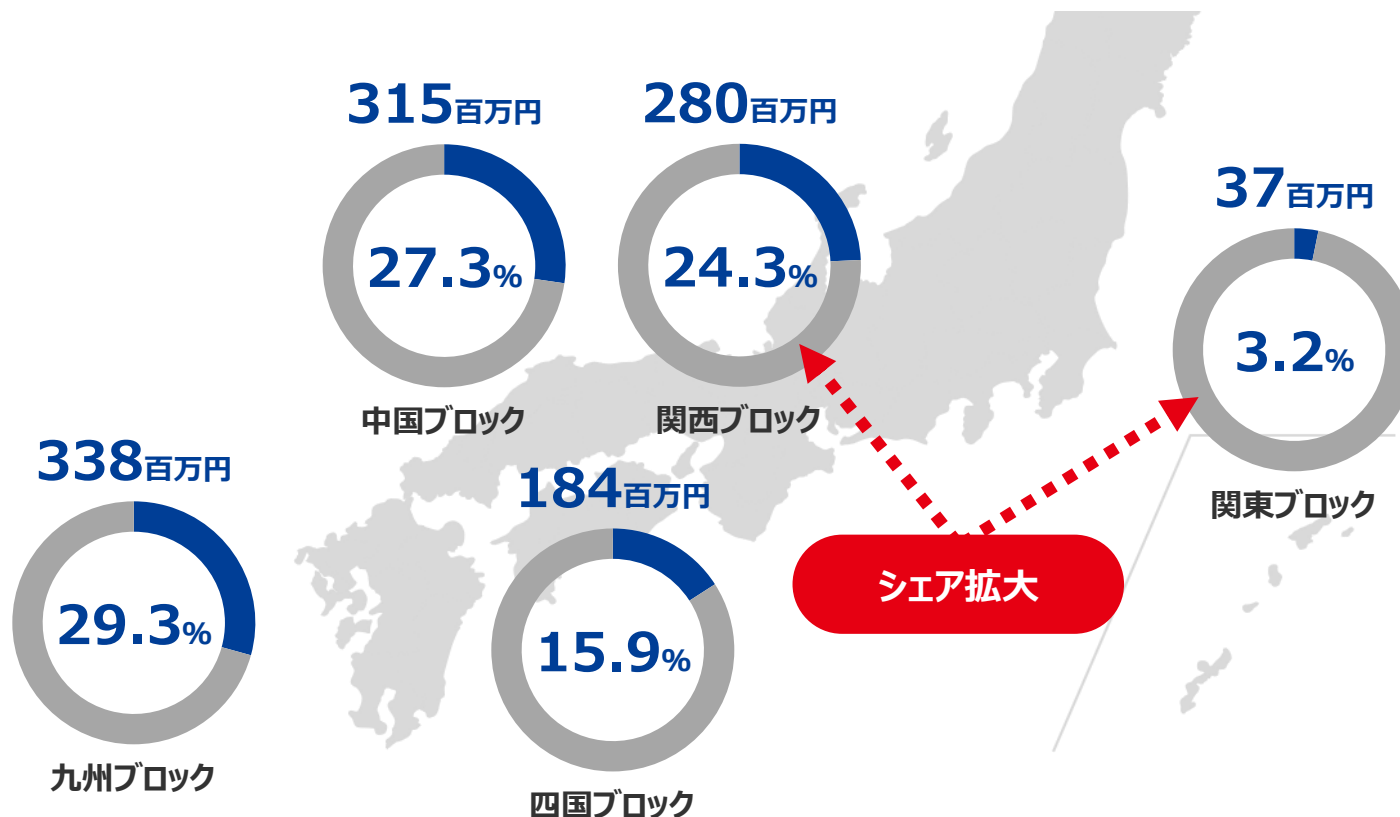
第2四半期の営業利益は好調な売上に支えられ堅調に推移

(単位：百万円)



– 西日本を中心に事業拠点を展開

– 今後は**関西ブロック及び関東ブロックでのシェア拡大を課題**に、人員の投入・新規営業拠点の展開・知名度の向上に取り組む

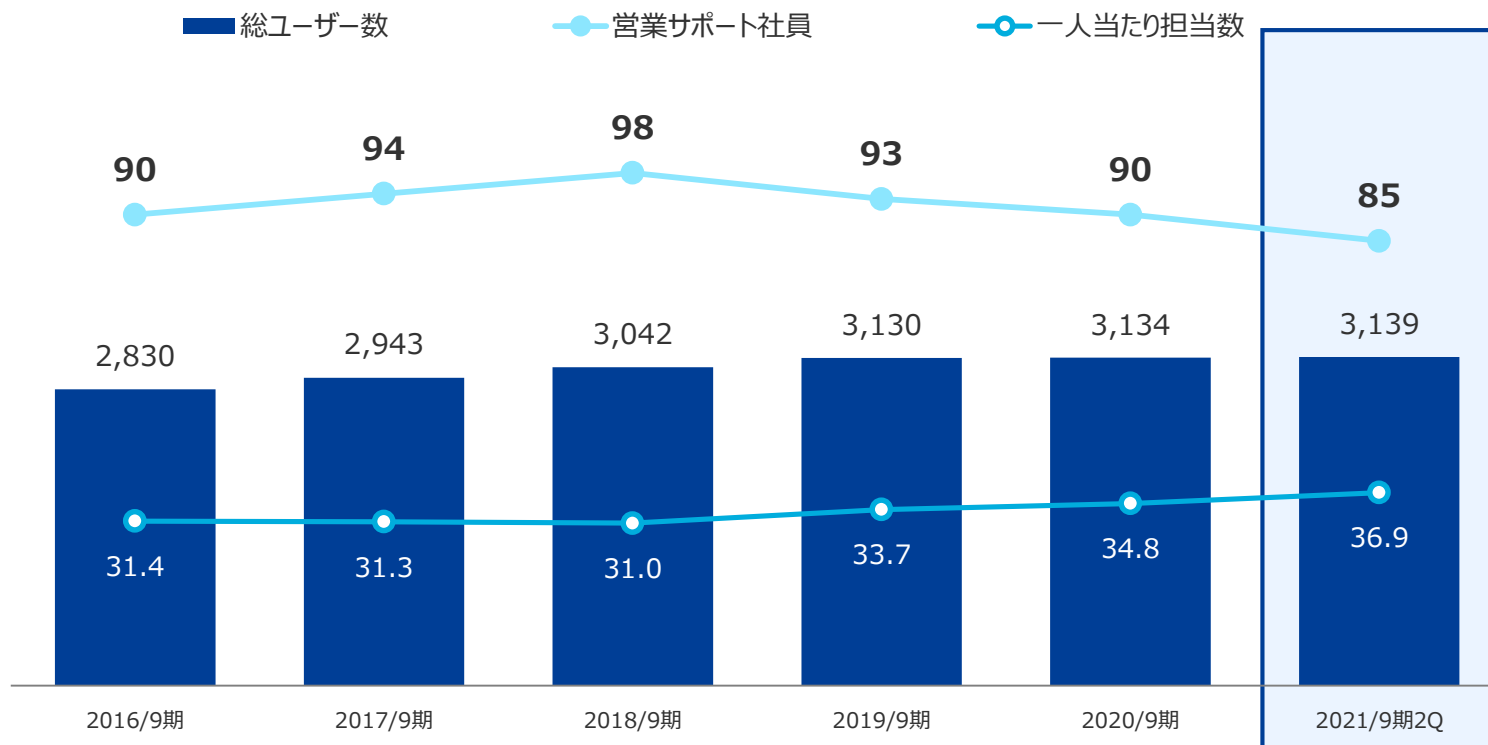


- * 1. 中国ブロックは、岡山県、広島県、山口県、鳥取県、島根県で構成されております。
- * 2. 四国ブロックは、香川県、愛媛県、高知県で構成されております。
- * 3. 九州ブロックは、福岡県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県で構成されております。
- * 4. 関西ブロックは、大阪府、兵庫県で構成されております。
- * 5. 関東ブロックは、東京都、神奈川県で構成されております。

総ユーザー数及び営業サポート社員・担当数推移

- 総ユーザー数の推移は前年度末と比較し、コロナ等の影響による閉院があったため微増
- 営業サポート社員の減少に伴い、一人当たり担当数が増加（減少は主に、結婚、出産、介護等による退社）

総ユーザー数及び営業サポート社員・担当数推移



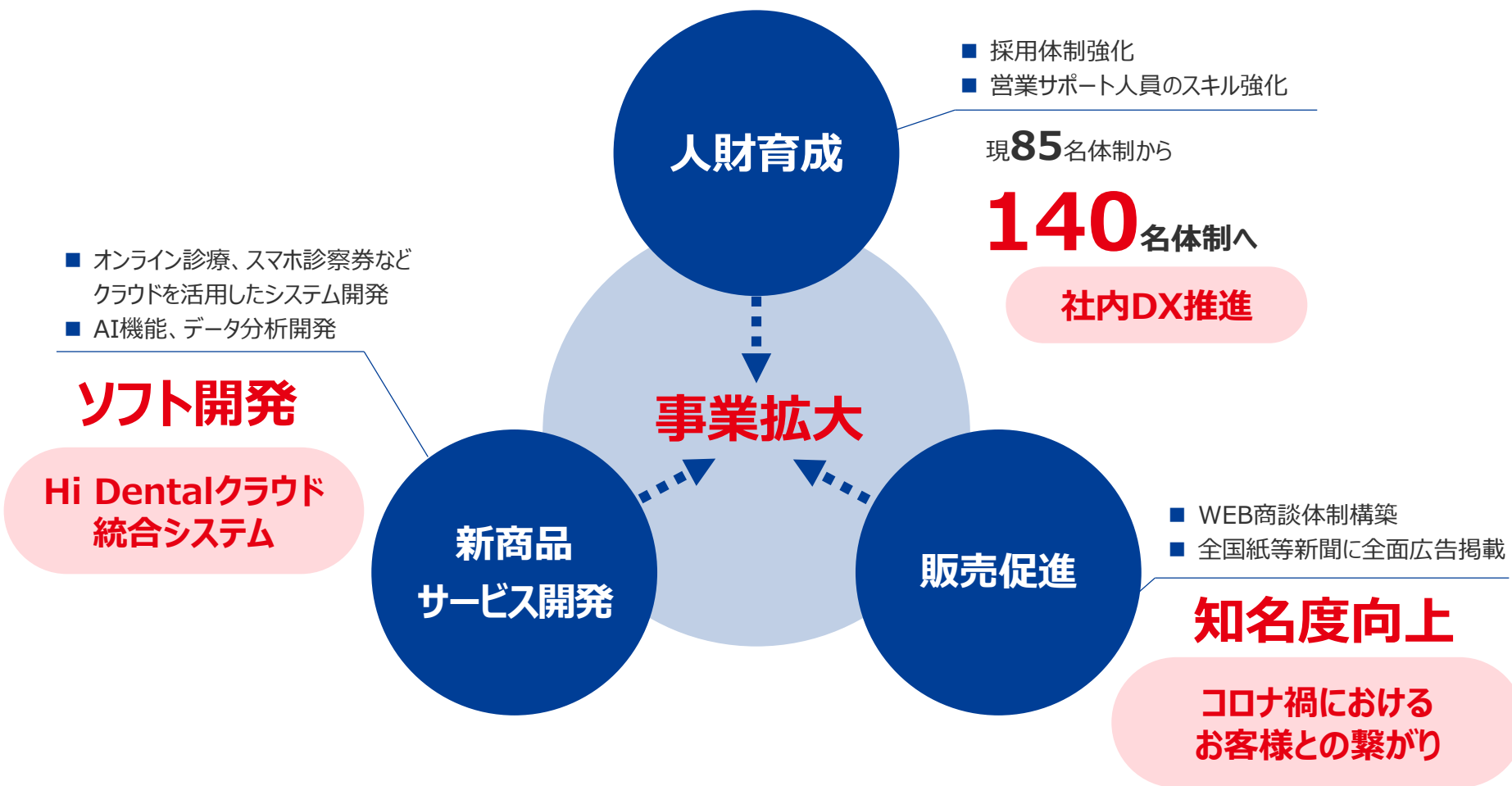
2021年9月期 第2四半期 業績累計ハイライト

- 前年同期と比較し、売上高と営業利益は着実に成長
- 2020年12月のJASDAQスタンダード市場上場により、営業外費用の株式公開費及び交付費が発生し、経常利益が落ち込んでいるが事業は堅調に推移

| (単位：百万円) | 2020/9月期2Q 通期実績 | 2021/9月期2Q 通期実績 | 対前年同期比 (増減率) | 通期計画進捗率 |
|----------------|--------------------|--------------------|-----------------|---------|
| 売上高 | 1,086 | 1,157 | +71 (+6.5%) | 50.4% |
| 売上原価 | 221 | 270 | +48 (+22.0%) | 42.7% |
| 売上総利益 | 864 | 886 | +22 (+2.6%) | 53.4% |
| 販売費及び 一般管理費 | 551 | 554 | +3 (+0.6%) | 49.9% |
| 営業利益 | 313 | 331 | +18 | 60.6% |
| 経常利益 | 324 | 298 | ▲26 | 57.9% |
| 当期純利益 | 209 | 202 | ▲6 | 57.3% |

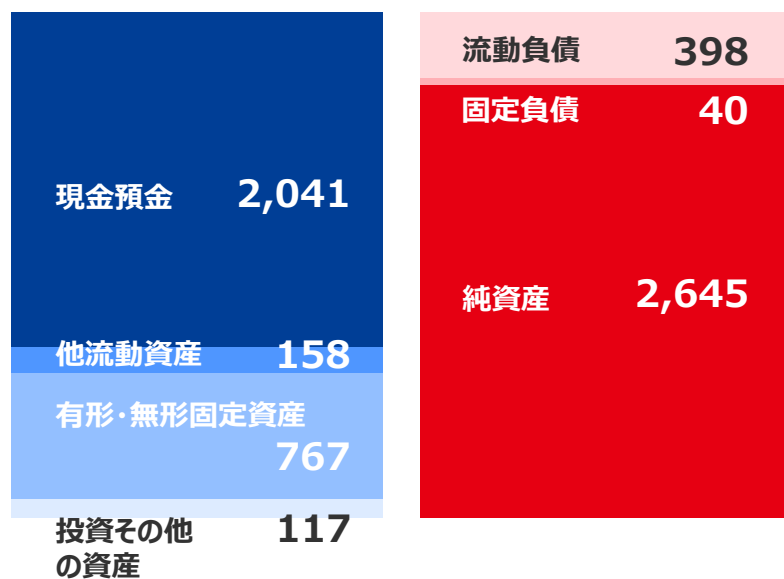
—2020年12月 JASDAQスタンダード市場上場及び第三者割当増資による資金調達から「人財育成」「新商品サービス開発」「販売促進」の3つの核へ投資、さらなる事業拡大を目指します

主な投資内容



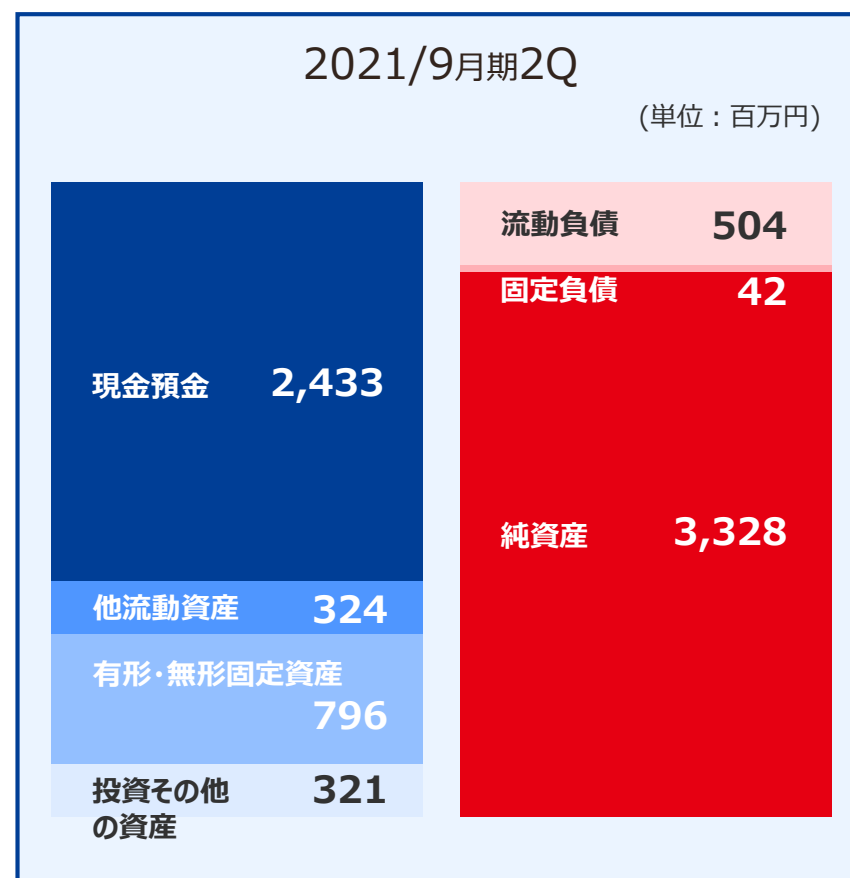
- 公募増資及び第三者割当増資に伴い資本金及び資本準備金がそれぞれ275百万円増加
- 前事業年度に係る配当金の支払いが68百万円生じましたが、第2四半期純利益を202百万円計上したことにより利益剰余金が134百万円増加

2020/9月期



2021/9月期2Q

(単位：百万円)



配当政策

弊社は、継続的かつ安定的な株主還元の実施を基本方針として、将来的な事業展開及び経営基盤の強化のための内部留保に努めつつ、業績及び配当性向を総合的に勘案して剰余金の配当額を決定

2021年9月期 配当予定

上場記念配当

1株あたり配当額 **55**円



今後の成長戦略

1. 時代の最先端技術を取り入れた商品開発

It's Hi Dental World

クラウドを活用した統合システムを開発し、歯科電子カルテ統合システムとの結合

2. 顧客基盤拡大に必須の人財育成と増強

3. 拠点展開しシェアアップ



成長スピードの加速

Hi Dentalクラウド統合システム

- クラウドで歯科医院と患者様の想いを繋ぎ、一つにすることを目的とした「Hi Dentalクラウド統合システム」を提供
- 歯科電子カルテ統合システムとの結合により画期的な一元管理ができる医院運営サポートシステム



※JP1は(株)日立製作所の商標または登録商標です。

– 歯科医療に夢と未来を・・・ **It's Hi Dental World**

– **It's Hi Dental World** とは、クラウドを活用した新機能のソフトと既存の歯科電子カルテ統合システムを結合させたシステム。スマホ予約からオンライン診療・スマホ決済・経営分析まで網羅

It's Hi Dental World

既存システム

新規開発計画



It's Hi Dental World

歯科医療に夢と未来を...

期待に応えて順次登場



※HiRDBは(株)日立製作所の登録商標です。
 ※JP1は(株)日立製作所の商標または登録商標です。
 ※iPadはApple Inc.の商標です。※当社製品は医療機器に該当しません。
 ※オンライン資格確認は、マイナンバーカード等を用いて保険資格を確認できる国の制度です。

- 当社は地域未着・緻密なサポートを実践し、お客様と心が触れ合い、顔が見えるサポートを信条としています。そのため、入社後3ヶ月間の研修を行い、新技術、新商品の定期的な研修を実施
- フロンティアスピリットをもった社員を育成し、新しい拠点展開を計画

先生とお話するための歯科知識や歯科情報を取得（歯科知識、保険、歯科ソフト）

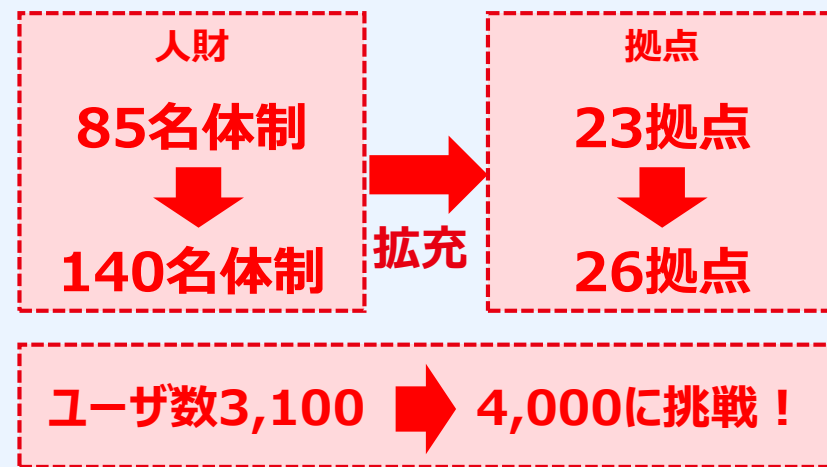


営業サポート社員

充実した教育研修

- ✓ 入社3ヶ月研修
- ✓ 新技術、新商品の定期研修

2023年9月末



人生も口づこ
経営も口づこ
無限の可能性に挑戦!

皆様の笑顔と満足に応えてまいります。
今後とも、ご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。



FHS
TOWA HI SYSTEM CO.,LTD.

參考資料

| | |
|-------|--|
| 会社名 | 東和ハイシステム株式会社 [英語名 : TOWA Hi SYSTEM Co. Ltd.] |
| 設立 | 1978年3月 |
| 資本金 | 3億4,308万円 |
| 上場市場 | JASDAQスタンダード |
| 代表者 | 代表取締役 石井 滋久 |
| 本社所在地 | 岡山市北区野田3丁目12-33 |
| 事業内容 | 歯科電子カルテ統合システム及びiPad等の各種アプリケーションの研究開発・営業・サポート |
| 従業員数 | 159名 (内 4月以降入社26名) |
| 営業拠点 | 本社 / 岡山 関東ブロック / 東京・横浜 関西ブロック / 大阪・堺・神戸・姫路 中国ブロック / 広島・福山・鳥取・島根・山口 四国ブロック / 愛媛・高松・高知 九州ブロック / 福岡・北九州・佐賀・長崎・熊本・大分・鹿児島・沖縄の23拠点 |

会社沿革

| | |
|----------|---------------------------------|
| 1978年 3月 | 東和レジスター岡山販売株式会社(現弊社)を設立 |
| 1980年 5月 | 東和レジスター中国販売株式会社に商号変更 |
| 1984年 2月 | 岡山県岡山市今二丁目に本社を新築移転 |
| 1987年 8月 | 東和ハイシステム株式会社へ商号変更 |
| 1992年 3月 | 株式会社日立製作所特約店となる |
| 1995年 8月 | 姫路営業所を開設 |
| 1996年12月 | 神戸営業所を開設 |
| 1997年 2月 | 福岡営業所を開設(現 福岡支店) |
| 1999年10月 | 広島営業所を開設 |
| 2000年 3月 | 愛媛営業所を開設 米子出張所を開設(現 鳥取営業所) |
| 2000年 7月 | 松江出張所を開設(現 島根営業所) |
| 2001年 6月 | 岡山県岡山市今二丁目に本社新社屋を建設 |
| 2002年11月 | 大阪営業所を開設(現 大阪支店) |
| 2004年10月 | 高松営業所を開設 |
| 2004年11月 | 熊本営業所を開設 |
| 2005年 3月 | 北九州営業所を開設 |
| 2005年 5月 | 長崎営業所を開設 |
| 2005年10月 | 鹿児島営業所を開設 |
| 2006年11月 | 岡山県岡山市野田三丁目に本社を新築移転 |
| 2006年 5月 | 福山営業所、大分営業所を開設 |
| 2006年 9月 | 山口営業所を開設 |
| 2010年10月 | 高知営業所を開設 |
| 2015年12月 | 沖縄営業所を開設 |
| 2016年 8月 | 東京支社を開設 |
| 2017年 7月 | 岡山県岡山市今二丁目に研修・宿泊施設であるセミナーハウスを開設 |
| 2018年 1月 | 岡山県岡山市野田三丁目に本館別館を取得 |
| 2018年 3月 | 佐賀営業所を開設 |
| 2018年 7月 | 堺営業所を開設 |
| 2018年12月 | 横浜営業所を開設 |
| 2020年12月 | 東京証券取引所 J A S D A Q (スタンダード) 上場 |

商品沿革

| | |
|----------|---|
| 1982年 1月 | 外食産業向け「OFF LINE POS SYSTEM」の販売管理ソフトの販売開始 |
| 1984年 4月 | 接骨院向けレセプトシステム「師範代」の販売開始 |
| 1986年 6月 | 歯科医院向けレセプトシステム「Hi Dental System」販売開始 |
| 1996年 4月 | 歯科医院向けレセプトシステムのWindows版「Hi Dental for Windows」販売開始 |
| 1999年 6月 | 歯科医院向け電子カルテシステム「Dental Spirit」販売開始 |
| 2002年 6月 | 歯科医院向け電子カルテシステム(院内LANシステム)「Dental Spirit Z21」販売開始 |
| 2007年 1月 | 歯科電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit」販売開始 |
| 2009年10月 | 電子レセプト請求ソフト搭載した歯科電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit XR」販売開始 |
| 2010年10月 | iPad歯周・視診検査アプリ「i-DS検査」販売開始 |
| 2012年 8月 | 業界初、iPad問診アプリ「i-DS問診」販売開始 |
| 2012年12月 | CTI (電話受付システム)販売開始 |
| 2013年 3月 | 電子カルテシステムを院内、院外から操作可能「リモートくん」販売開始 |
| 2013年 9月 | 介護保険請求連携ソフト「介護DS」販売開始 |
| 2013年10月 | 歯科電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit XR-Vi」販売開始 |
| 2013年12月 | 予約メール配信システム「お知らせくん」販売開始 |
| 2015年 1月 | iPad自費見積アプリ「i-DS自費プランナー」販売開始 |
| 2015年 8月 | iPad画像アプリ「i-DSピジュアルPro」販売開始 iPad院内情報共有アプリ「i-DSアシスタントPro」販売開始 |
| 2015年11月 | ホスト切り替えソフト「きりかえくん」販売開始 |
| 2016年 6月 | 「Hi Dental シリーズ」累計販売 8,000システム突破 |
| 2016年 8月 | 歯科電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit XR-10i」販売開始 |
| 2017年 2月 | iPad予約アプリ「i-DS予約」販売開始 |
| 2017年 3月 | 医院経営分析ソフト「分析くんMap」販売開始 |
| 2018年 1月 | ネット予約システム「ネット予約DS」販売開始 |
| 2018年 8月 | iPadでカルテ入力「バーチャルカルテ」販売開始 |
| 2020年 2月 | 「Hi-Payキャッシュ」「Hi-payキャッシュレス」「Hi-Payスマート」販売開始 |
| 2020年 6月 | 医院経営分析ソフト「DoctorアシストPro」販売開始 |
| 2020年10月 | 「オンライン資格確認バック」販売開始 |
| 2021年 1月 | クラウド・スマホ予約「Clinic Smile コネクト」販売開始 |
| 2021年 6月 | スマホ診察券・オンライン診療「Clinic Smile ONE」販売開始 |

本資料は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これらおよび戦略に関する記述等は、本資料作成時点における弊社の予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらと異なる結果を招き得る不確実性がありますことを、予めご了承ください。

それらリスクや不確実性には、弊社の関係する業界ならびに市場の状況、国内および海外の一般的な経済動向および市場環境、その他の要因が含まれます。

また、本資料に記載している情報に関して、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事があった場合でも、弊社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。